

経産大臣賞にジェイテクト

機械振興協会「振興賞」

機械振興協会（東京都港区、釜和明会長）は23日、第56回（2021年度）機械振興賞（日刊工業新聞社など後援）の受賞者を決定したと発表した。経済産業大臣賞にはジェイテクトの「3D歯車創成加工技術と高精度スカイビング加工機の開発」を選んだ。コンパクトで騒音の少ない歯車を精度良く加工可能な同技術を初めて実用化し、今後の電気自動車（EV）生産への貢献が期待できる点を評価した。表彰式は22年2月22日に機械振興会館ホール（東京都港区）で開く。その他の受賞者は次の通り。

【中小企業庁長官賞】

▽兵神装備（神戸市兵庫区）「ホースの制約がない高粘度液移送システムの開発」

子製造機）の開発」▽J

径）金属パイプ内面粗さ

測定機」

【審査委員長特別賞】

▽アルウェットテクノロジー（東京都三鷹市）

「振動可視化レーダの開発」

【機械振興協会会長賞】

▽アイコクアルファ（愛知県稲沢市）「グロブ式パワーアシスト荷役物運搬機の開発」▽飯田製作所（東京都台東区）「多種素材に対応する串刺食品製造装置（団

子製造機）の開発」▽JFEスチール、永井製作所（熊本県宇城市）、ヤマネ鉄工建設（山口県長門市）「高能率超狭開先溶接システムの開発」▽TMTマシナリー（大阪府中央区）「高性能系冷却装置の開発」▽トヨタ自動車「第2世代燃料電池駆動システムの開発」

【奨励賞】▽安原環境テクノロジー（山口県柳井市）「重力を利用した水中酸素溶解技術と装置の開発」

都市南区）「非破壊（小

【奨励賞】▽安原環境テクノロジー（山口県柳井市）「重力を利用した水中酸素溶解技術と装置の開発」